

## 株主様と共に

### 基本的な考え方

当社は、企業価値の向上に努め、存在意義を示し、株主・投資家の皆様のご期待に応える会社を目指しています。株主・投資家の皆様に対しては、法令を遵守した方法で、タイムリーに、公正で正確な情報を分かりやすく開示することに努めています。そして、情報開示を含むIR活動を通して、株主・投資家の皆様との対話を行っています。

### 報告書・中間報告書

当社ではホームページでの情報開示と併せて、事業概要を分かりやすくとりまとめた報告書を株主の皆様へ半年ごとに年2回お送りしています。報告書では、アキレスの代表取締役社長からの事業環境および業績概要の説明に加え、連結財務諸表、各事業部門の業績・新商品情報、ならびにアキレスグループのトピックスなどをご案内しています。



株主の皆様への報告書

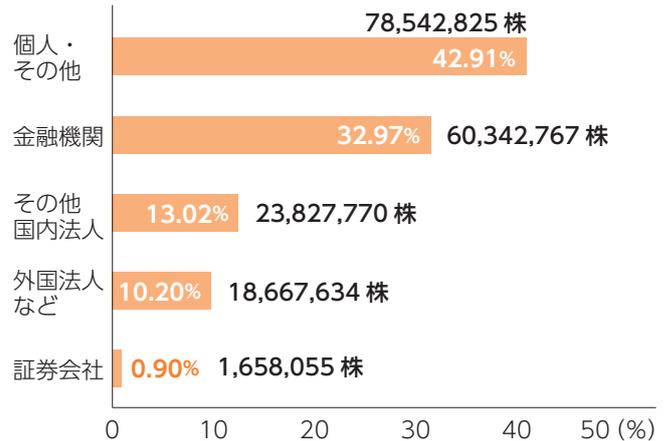
また当社では、毎年6月に定時株主総会を開催し、株主の皆様と直接対話を行っています。株主総会終了後には、新商品・新技術をご紹介し、株主の皆様から直接ご意見をうかがう機会を設けています。

### 株式の状況

#### ●株式の総数など ※2016年3月31日現在

発行可能株式総数	700,000,000 株
発行済み株式の総数	183,627,147 株
株主数	16,539 名

#### ●株式分布状況 ※2016年3月31日現在



※上記のほか、当社保有の自己株式588,096株があります  
 ※2016年10月1日より単元株式数を1,000株から100株に変更予定です

## 取引先様と共に

### 基本的な考え方

経済のグローバル化に伴い、資源乱開発による環境破壊や人権侵害などの社会的問題が世界共通の課題となっています。アキレスグループは「企業行動憲章」に従い、法令遵守はもとより倫理的な行動に努め、公正かつ自由な取引を通じてお取引先様と「Win-

Winの関係」を目指しています。また「アキレス調達基本方針」を定め、各取引先様に対しても、法令遵守ならびに人権尊重などへの取り組みを広めています。

### アキレス調達基本方針

#### 【基本方針】

1. 公正・透明な取引
2. 企業倫理および関連法令の遵守
3. 環境への配慮、保安防災への取り組み
4. 人権尊重、児童労働・強制労働の禁止、労働・安全衛生の配慮
5. 製品・サービスの安全性・品質の確保
6. 個人情報・製品情報を含む情報セキュリティの維持・推進
7. お取引先様との共存共栄
8. お取引先様の知的財産・資産等の適正管理
9. 紛争鉱物\*問題への対応

#### 【お取引先様の選定方針】

- お取引先様の評価・選定の基本方針は以下の通りです。
- (1) 経営状態が健全であること。
  - (2) 安定供給力と生産変動への柔軟な対応力があること。
  - (3) 左記基本方針を含め社会的要請に配慮する取り組みを行っていること。
  - (4) 価格・品質・納期・技術力・サービスのレベルが適正であること。

\*その採掘や取引が武装集団の資金源となり紛争を助長、あるいは人権侵害、労働問題などに密接に関連している鉱物。2010年7月に米国で成立した「金融規制改革法」において、コンゴ民主共和国および隣国において産出される鉱物のうち、タンタル、錫、金、タングステン、そのほか国務省が判断する鉱物が紛争鉱物とされた。また米国上場企業に対し、紛争鉱物を使用する場合は米国証券取引委員会（SEC）に報告することが義務づけられた。